

広
報

ま
き

最後の卒業式

今年度で38年間の歴史に幕を閉じる「県立興農館高等学校」

3/10 2002 vol.863

●あなたは、どう考えますか？ 将来の巻町

合併に関する岩室村・潟東村の要望書に対して
町長と議長は、このように答えました。

●いよいよ、スタート

1月1日から、ごみ収集の有料化が始まります。

巻町のホームページ <http://town.maki.niigata.jp>

要 望 書

平成14年2月19日

巻 町 長 笹 口 孝 明 様
巻町議会議員 長谷川 一 夫 様

岩 室 村 長 佐 藤 悦 夫
渦 東 村 長 星 野 治
岩室村議会議員 三 富 新 一
渦東村議会議員 吉 崎 賢 一

「巻町」「岩室村」「渦東村」3町村の合併に関する早期取り組みについて

1. 要望の趣旨

市町村合併につきましては、市町村の合併の特例に関する法律（以下「合併特例法」という。）の優遇措置を活用できる期限内を視野に、現在全国的に取り組まれています。

そこで、巻町、岩室村、渦東村の3か町村の枠組みでの合併実現に向けて、早急に具体的な取り組みについて特段のご配慮をお願いします。

2. 要望の理由

現在、県内の市町村では合併に関する取り組みが具体化してきております。3町村の間でも昨年より合併に関する種々の協議を進めてきたところがございますが、いよいよ合併特例法の期限が間近に迫ってまいりました。

この3町村の枠組みによる合併条件・市制要件等を勘案すると、合併特例法の特例措置を有効に活用する必要があります。特に合併後市制を目指すためには、市制要件の緩和が認められる平成16年3月31日までが最善策と考えられます。

そこで、残された期間を考慮すると、早急に任意合併協議会等を設立し、より具体的な取り組みに着手しなければならない時期となっています。つきましては、同枠組みによる町村合併の早期実現に向けて下記事項について要望いたします。

記

【要望事項】

1. 巻町、岩室村、渦東村の3町村の枠組みで、連担率に関係なく市になれる、平成16年3月までの合併が実現できるよう努力していただきたい。（具体的には、平成13年度中に任意合併協議会等を設立すること）
2. 上記1の合併推進に対する取り組みが見込まれない場合は、両村とも別パターンでの合併推進をせざるを得ないことを申し添えます。
3. 先般、貴町より要望のありました、巻原発の賛否を問う住民投票の件については、岩室村、渦東村の両村としては村内諸事情により受け入れ難いものであります。なお、貴町の住民投票結果については、その結果を十分に尊重することはいうまでもありません。しかし、同件については、現時点での合併推進とは切り離していただきたく要望いたします。
4. 上記要望をご検討の上、平成14年2月28日までに岩室村並びに渦東村へご回答をいただきたくお願い申し上げます。

合併に関して 岩室村 渦東村から 要望書が...

町が「市」になるための要件

地方自治法上の市制施行の要件では、「人口5万人以上」で「中心市街地を形成する区域内にある戸数が全戸数の8割以上」であることが必要。

しかし、「市町村の合併の特例に関する法律」により、平成17年3月31日までの合併であれば人口要件は5万人から4万人となる。ただし中心市街地を形成する区域内にある戸数が全戸数の8割以上であるという条件は変更はなし。

さらに、平成16年3月31日までの合併であれば、人口要件が4万人から3万人になり、中心市街地を形成する区域内にある戸数が全戸数の8割以上であるという条件は変更はなし。

あなたは、 どう考えますか？ 将来の巻町

今年に入ってからの合併問題の経過

- 1月4日
4か町村（巻町・西川町・岩室村・渦東村）町村長会議を開催。
- 1月9日
3か町村（巻町・岩室村・渦東村）町村長・議会議員懇談会を開催。減反問題、巻原発問題等が話題に出る。
- 1月10日
巻町議会の合併等調査特別委員会で、賛成多数をもって3か町村を合併の枠組みとすることに決定。
- 1月11日
3か町村議会正・副議長等懇談会で、2月末日までに「任意協議会」を設置するよう首長に要望することで一致。
- 1月18日
3か町村合併問題懇談会（町村長、助役、議会議員）において、任意協議会の発足日を2月28日とすること等を確認。町長は岩室村・渦東村に原発建設に関する住民投票の実施を要望。
- 1月21日
第2回合併問題地区説明会を開催。（2月14日まで、49会場）
- 1月28日
3か町村議会正・副議長等懇談会において、任意協議会の発足日を2月28日とすること等を報告。
- 2月6日
町長が岩室村、渦東村を訪問。「住民投票の実施」「巻地点原子力発電所関係町協議会からの脱会」「原子力関係交付金の予算計上の見合わせ」等を要望。
- 2月19日
岩室村・渦東村の村長・議長が、町長と議長に「要望書」を提出。
- 2月26日
議長が岩室村・渦東村両村長、議長に回答書を提出。
- 2月28日
町長が岩室村・渦東村両村長、議長に再要望書を提出。

あなたの
「声」を
お寄せください。

●町長のEメール
cyoucyou@town.maki.
nigata.jp

●協議会のEメール
soumu@town.maki.
nigata.jp

●掲載誌 合併問題担当
TEL 72-3131

平成14年2月26日

岩室村長 佐藤悦夫様
湯東村長 星野治様
岩室村議会議長 三富新一様
湯東村議会議長 吉崎賢一様

巻町議会議長 長谷川一夫

「巻町」「岩室村」「湯東村」3町村の合併に
関する早期取り組みについて(回答)

平成14年2月19日付けをもって要望のありました「巻町」「岩室村」「湯東村」3町村の合併に関する早期取り組みについては、次のようにお答えさせていただきます。

町村合併に関しては、平成14年の年明け早々1月9日に3ヶ町村長、議長懇談会において、3ヶ町村の合併枠組みを含め議会主導で進めて欲しいとの意向を受けて会議を重ねてまいりました。そして1月18日の3ヶ町村の町村長、助役、議長の懇談会において

1. 任意協議会の設置は2月28日とする。
2. 協議会の名称は西蒲中央合併検討協議会とする。
3. 会の構成委員の人数は各町村8名の計24名とする。
4. 会長には笹口巻町長が内定する。

以上の4事項が全員一致で確認されたわけあります。その直後笹口町長の発言により、昨年8月17日以降継続をしましてまいりました合併に関する懇談会が無期延期となったことはご案内のとおりであります。

このことは誠に残念に思いますと同時に、岩室、湯東両村に対し慙愧に堪えないところであります。3ヶ町村は言うまでもなく、衛生組合等広域行政の実を挙げており、信頼関係のもと長い歴史が培われております。なかんずく、合併に関しても信頼と協調を基本に任意協議会を目前にして、今までの協議会の努力が一瞬にして無くなったことに言葉では表すことのできない空しさを感じております。

以上の経過を踏まえて、当該要望事項について下記により回答いたします。

記

【要望事項の回答】

1については、できるだけ早い時期に任意協議会が設置できますように引き続き努力いたして参りたいと思っております。

2については、昨年の8月から現在まで正副議長懇談会等10回以上開催をし、巻、岩室、湯東の3ヶ町村の枠組みをそれぞれの町村議会で了承確認をされていることですので、確認されたことの実効に向かって努力していかねばと考えます。

3については、議会が返答する立場ではありませんので差し控えさせていただきます。

なお、当議会では1月10日に開催された巻町市町村合併等調査特別委員会において、3ヶ町村の枠組みによる任意協議会の設置を賛成多数で意思確認しておりますことを付け加えさせていただきます。(賛成15、反対5)

議長は、
3か町村の
枠組み堅持を

平成14年2月28日

岩室村長 佐藤悦夫様
湯東村長 星野治様
岩室村議会議長 三富新一様
湯東村議会議長 吉崎賢一様

巻町長 笹口孝明

三か町村の合併に関する再要望について

日差しも柔らかく感じられる季節となりました。

貴職におかれましては、常日頃、地域発展のため又、村民の幸せ実現のためにご尽力されておられますことに敬意を表します。又、当町の諸施策実現に際しましても常にご理解、ご協力を賜っておりますことに心より御礼申し上げます。

さて、先般は当町役場にわざわざ足をお運びいただいたうえ、親しく懇談をさせていただき、大変よい機会を与えてくださったことに感謝いたしております。申し上げるまでもなく、市町村合併問題は、それぞれの市町村並びに住民の将来にとって大きな変化をもたらすものであり、今回の合併特例法の期限等も考慮するならば、慎重かつ積極的に検討、研究をしていかなければならないことと考えております。

市町村合併のメリットは、その一つにそれぞれの自治体が現在取り組んでいる行財政強化や効率化に有効な手段になり得ること、二つ目としては、その地域の総合的な施策が組めることだと思います。一方、自治体の規模が大きくなると、住民の声が行政に届きにくくなり、それぞれの地域の住民の考え方や声を反映しにくくなるデメリットの発生も予測されます。

市町村合併は、単に行財政強化や効率化の問題だけではなく、それぞれの地域が文化や独自性を失うことなく、将来にわたって、いかに「望ましい地域づくり」を行えるかにも関わることだと思います。

ご存じのとおり、当巻町は、長年に亘り巻原発建設の問題に悩み苦しんだ末、平成8年8月4日に住民投票を行い、現在は町民総意で「原発のない町づくり」に専念しているところです。したがって、当町といたしましては、合併の問題を検討、論議する際に住民投票によって示された「町民の意思」が完全に尊重されることが大前提となります。自治体同士で合併の必要性が生じ協議を行う際、大切なことはそれぞれの文化や歴史、特性を尊重し、それぞれの持つ問題点をお互いに理解し合うことだと思います。

当町におきましては、仮に市町村合併が実現した場合、住民構成が変化することによって、「原発反対」という「町民の意思」があやふやになることが一番の心配事になります。巻町は、過去において「町民の意思」を確認することなく、その時の政治情勢の変化のみにて原発建設を行おうとした苦い経験を持っております。

貴村の皆様が巻町との合併を望み、将来巻町民と共に町づくりを考えてくださるならば、ぜひとも巻町にとって最大の問題である巻原発建設問題に関し、巻町民と共通意識、共通の目線を持っていただきたく存じます。

貴職におかれましては、諸事情もお有りかと存じますが「巻原発建設の可否」に関する住民投票を再度ご検討いただきたく切にお願い申し上げます。

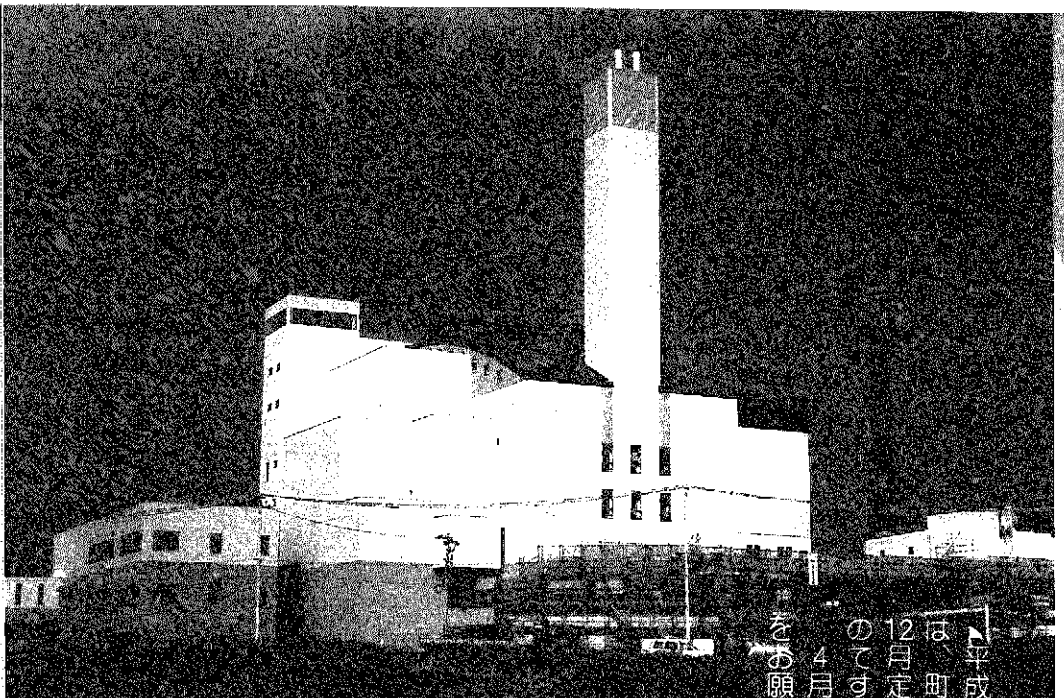
町長は、
巻町民との
「共通の目線」
を要望

あなたは、
どう考えますか？
将来の巻町――

いよいよ、スタート。

4月1日からごみの有料化実施

普通ごみは、指定のごみ袋に入れて出しましょう！



平成14年4月1日(月)から、一般家庭の普通ごみをごみステーションに出す時は、町の指定するごみ袋(有料)を使用して頂くこととなります。これは、昨年12月定例議会において「巻町手数料徴収条例」の一部改正がされたことによるものです。
4月1日以降は、指定ごみ袋に入っていないごみは収集しませんので、ご協力を願います。

指定ごみ袋は2種類

町が指定したごみ袋は次のとおりです。

- 大(30リットル) 10枚入 300円
- 小(15リットル) 20枚入 400円

ごみ袋の代金については、ごみ収集運搬にかかる費用に充てられます。指定ごみ袋は、「ごみ指定袋取扱店」のステッカーの張ってあるお店で購入してください。

ごみ出しはルールを守って

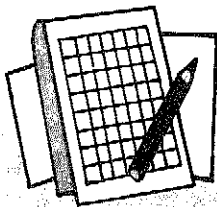
- ①生ごみは、十分に水切りをしてから出して下さい。
- ②刃物や割れたガラス、陶器類は危なくないように紙で厳重に包み、びんに入れて普通ごみで出して下さい。

※「ごみ指定袋取扱店」については、3月25日号の広報まきと一緒に配布するごみカレンダーに掲載します。

新ごみ処理施設名称「鑑潟クリーンセンター」に決定！

命名者は、上原 千代子さん(7区)

平成11年度から3か年事業で建設を進めてきた、巻町外三ヶ町村衛生組合の新ごみ処理施設の名称を募集したところ、74点が寄せられました。厳正なる審査の結果、新ごみ処理施設の名称は、上原千代子さん(7区)の、「鑑潟クリーンセンター」に決定しました。たくさんのご応募、ありがとうございました。



③食用油は布や紙にしみこませるか、固形化してから出してください。

④スプレー缶は使い切り穴をあけて、普通ごみとして出してください。

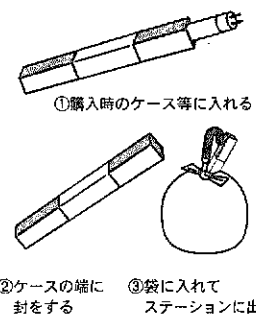
⑤紙おむつは汚物を取り除いてください。

⑥すべてのごみ、特にダンボールは、50センチ以内に切って指定袋に入れて出してください。

⑦蛍光灯・傘も袋に入れて出してください。一部袋から出ても構いません。

⑧大型ごみは、直接鑑潟クリーンセンターへ搬入してください。

<蛍光灯の例>



家庭や職場での野焼きはやめましょう

ごみを家庭で燃やした場合、鑑潟クリーンセンターの溶融炉と違い、タイオキシンの発生防止対策ができません。また、においやすすによる近所迷惑も考えられます。野焼きやドラム缶、ドラム缶などの焼却は絶対にやめましょう。



ガラスの害を防ぼう

これらを併料をわきまに取らなくてはなりません。法律により5年以下の懲役または1,000万円以下の罰金またはこれらを併科されます。

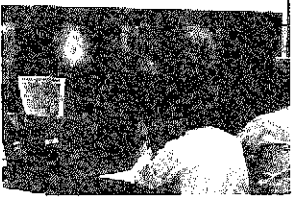
- 雑食性のガラス(ごみとして「生ごみ」は格好の食べ物です。)
- ごみを出す時は、次のことに注意しましょう。
- 生ごみを減らしましょう。
- 収集時間を守りましょう。(前日の夜から出さない)
- 生ごみが見えないように出しましょう。(ガラスは視覚で食べ物を探します)



5月の月は「ナ」の集まりの時期に当たり攻撃性が激しくなります。巣には近づかないでください。ご注意ください。



●ふたをすかさず、ガラスごみに触れられないような工夫をしましょう。



■ごみ収集・リサイクルに関する問合せ…生活環境課 ☎72-3131
■ごみの処理に関する問合せ…鑑潟クリーンセンター ☎76-2831

ちょこっと
メモ



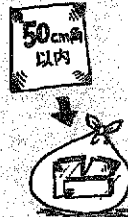
◆スプレー缶◆

スプレー缶をそのままステーションに出すと、収集車に積み込む時や炉に入れた時に爆発して機械を壊します。大切な施設を長く使うため、中身を使い切って穴をあけてから出しましょう。



◆50センチと10キロ◆

鑑潟クリーンセンターの溶融炉は、金属まで溶かすことができますが、50センチ角を超えるごみは炉を詰まらせ、10キロより重いごみは炉を壊す原因となります。大きいものは小さくして、袋に入れましょう。



◆蛍光灯◆

袋からはみ出すことのある直管蛍光灯は、収集の際に他の危険な物(刃物・ガラスなど)よりも危険性が大きいもの。ケースの両端をテープで止め、袋の口をしっかり縛って出しましょう。



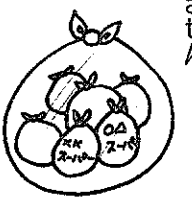
Q1 4月からの「ごみの有料化」何が必要になるの？
A1 ごみを出す際に使う袋が有料になります。4月1日からは、ごみステーションにごみを出す場合、町の指定した袋を買って頂き、そのごみ袋を使ってごみを出してもらおうになります。

Q2 指定袋の大きさや値段はどのくらい？
A2 指定袋には、大(30リットル)と小(15リットル)の2種類があります。(写真1)大きさは値段は次の通りです。

●大(30リットル)
 高さ83cm×横55cm、値段は1枚30円(販売は10枚セットで300円)
 ●小(15リットル)
 高さ63cm×横40cm、値段は1枚20円(販売は20枚セットで400円)

Q3 指定袋は、どこで買える？
A3 ごみ指定袋取扱店のステッカー(写真2)が張つてある町内の指定袋取扱店で3月25日(予定)から購入できます。取扱店については、平成14年度の新しいごみカレンダー(3月25日号広報まきと同時配布)でお知らせします。

Q4 スーパーで買い物をした時にもう「レジ袋」。
A4 4月からは使えないの？
 4月1日からは、レジ袋のまま、ごみステーションに出されたごみは収集しません。ただし、レジ袋を利用して生ごみ等を小分けにし、指定袋に入れたうえでごみステーションに出して頂く分には構いません。



このステッカーの張つてあるお店で、ごみ指定袋が買えるのね。



指定ごみ袋は、今回の広報と一緒に、各家庭に大小各5枚ずつ見本が配布されているよ。

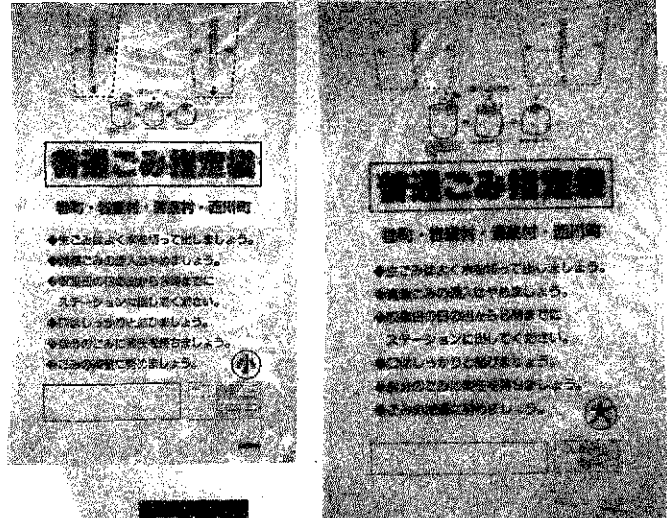


写真1 ●ごみ指定袋大(右)と小(左)
 普通ごみは、必ず指定袋に入れて出しましょう。(指定袋に入っていないものは収集しません)

Q5 タンポールや、樹木をせんとした際に出るごみは、縛ってそのまま出してもいいのでしょうか？
A5 タンポールや、樹木をせんとした際に出るごみ等は、普通ごみはすべて50cm以内に切つて、指定袋に入れて出して下さい。ただし4月1日から、せんとごみに限り、長さ50cm、直径40cm以内にして指定袋(大)を巻いて出して頂いても構いません。

Q7 資源ごみは指定袋に入れなくてもいいの？
A7 指定袋に入れずに出してください。資源ごみを出す時は、資源ごみだけを回収コンテナや網袋に入れ、ごみを入れてきた袋は普通ごみへ出して下さい。(ごみを入れてきた袋を普通ごみに出す時は、指定袋に入れて下さい)なお、缶詰の缶は普通ごみで出してください。

Q8 鑑瀉クリーンセンターへごみを直接搬入する場合、指定袋に入れる？
A8 鑑瀉クリーンセンターへ直接搬入する場合は、指定袋に入れる必要はありません。また、家庭ごみであれば1ヶ月まで、ごみの処分料は無料です。

Q6 ビンや飲料用缶、ペットボトルを出す時に中を洗つたり、ラベルを取つたりするのは面倒。なんとかならないでしょうか？
A6 ビンや缶、ペットボトルは、ごみの減量化、資源化のためにも、ごみカレンダーに書いてある方法に従つて出してください。ただし、ビンがきれいにならない、ペットボトルのラベルが取れない場合等は、普通ごみとして出しても構いません。

Q9 直接搬入の場合、クリーンセンターの受付時間は？
A9 正月三が日を除く毎日、受付けています。受付時間は、平日は午前9時～午後4時30分、土・日・祝日は午前9時～午後4時までとなっています。

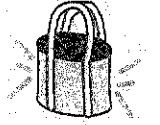


ルールを守って、きれいな町に！



ごみを減らすために...
 一人一人が心がけましょう

■買い物袋持参
 毎日の買い物でもらうスーパーなどのレジ袋も、買い物袋持参で資源の節約になります。



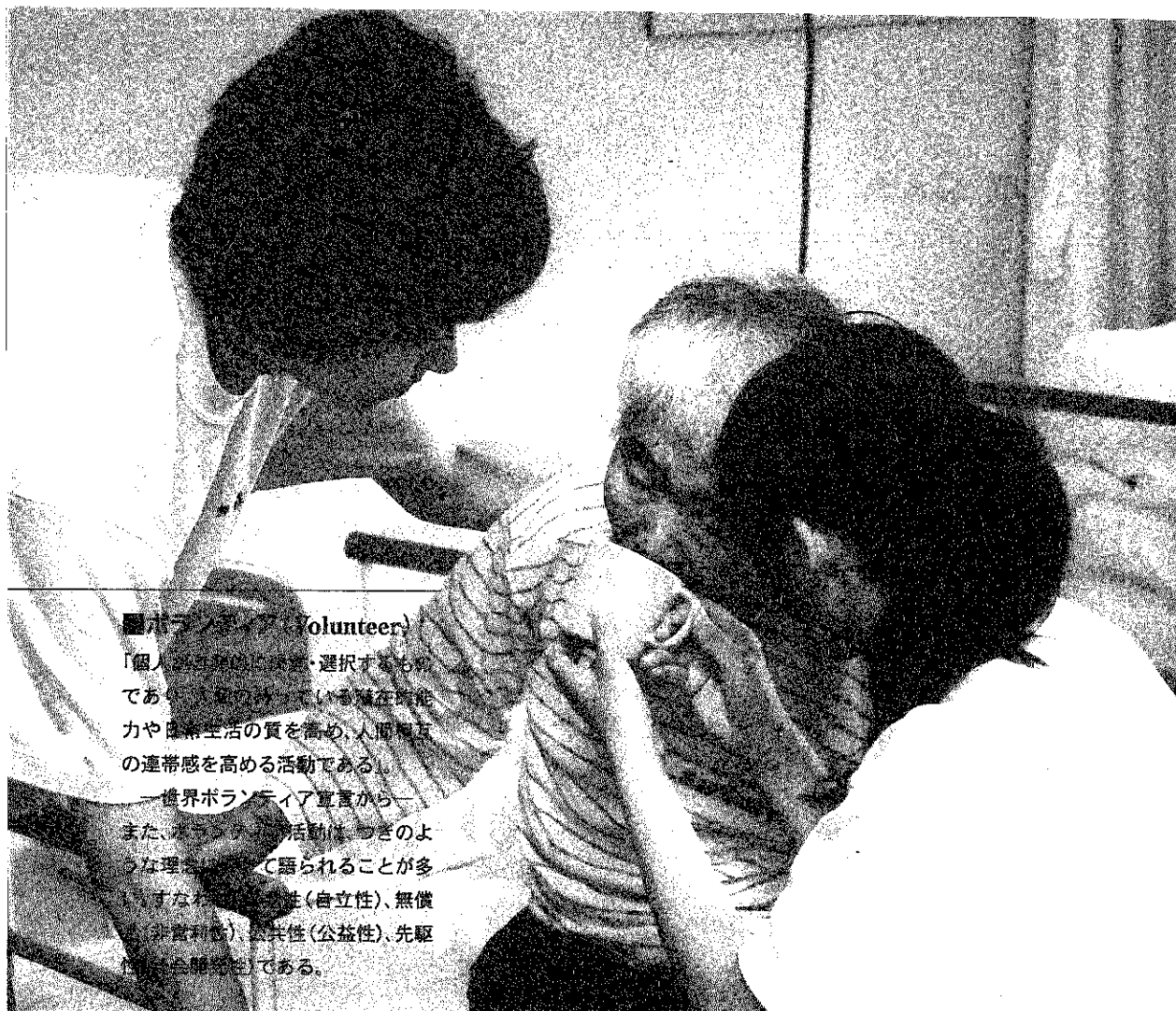
■過剰包装
 過剰な包装も家庭ごみを増やすもと。包装を簡単にしてもらっただけで、ごみを減らすことができます。



■買いすぎ
 買いすぎもごみを増やす原因です。食品の買いすぎで賞味期限切れなど...。買い物の時は、必要なものかどうか、よく考えて。



巻町小・中学生ボランティア活動顕彰



ボランティア (volunteer)
「個人が自発的に、選択するものであり、無償で、社会貢献能力や生活の質を高め、人間相互の連帯感を高める活動である。」
—世界ボランティア宣言から—
また、ボランティア活動は、つぎのような理念によって語られることが多い。
① 自主性 (自发性)、無償 (非営利性)、公益性 (公益性)、先駆性 (先駆性) である。

顕彰の礎には、三根山「米百俵の精神」が！

2月19日、役場において「平成13年度巻町小・中学生ボランティア活動顕彰」の表彰式を行いました。

これは、三根山藩の遺風を継ぐために活動する「三根山有終団」(成田彬理事長)からの浄財を基金として、児童・生徒の優秀なボランティア活動に対し、教育委員会が表彰や助成を行うものです。ボランティア活動の努力と成果を讃え、福祉の充実と心の教育の進展を図ります。今年度は、町内の小・中学校などから「顕彰」に3団体、「奨励賞」には4団体・1個人が選ばれ、植村教育長からそれぞれ表彰状と助成金が贈られました。教育長からは「この顕彰は、三根山藩が米百俵を送った精神を受け継いでいます。ボランティア活動は、世の中の弱い立場の人たちやいろいろな分野に注目して、お互いに助け合い、みんなが幸せになるということ。町内の小・中学校で、たくさんの人たちが活動してくれてとても感謝しています。これからも福祉の心を持って、活動を続けてください」と激励の言葉がかけられました。

小・中学生ボランティア活動顕彰団体「顕彰」
●松野尾小学校児童会(全校生徒) 学校の授業などで度々利用している上堰湯公園の美化運動に心がけ、空き缶などのごみ拾いを自主的に行ってきた。また、公園内にポスターを掲示し、他の利用者にも協力を呼びかけている。さらに、地域の神社や施設でも同様の取り組みを行う一方、「ボランティアクラブ」では、「横の里」「松野尾保育園」を訪問して多世代との交流を深めている。

●巻東中学校福祉委員会 文化祭で集めた4万436円をユニセフ募金に送り、世界中の恵まれない子どもたちの医療や教育に役立てている。また、休み時間、全校に呼びかけて集めた8,632円を赤い羽根共同募金に寄付した。その一方で、ボランティアを募り「横の里」「白寿荘」の訪問を計画。土曜日の午後や金曜日の放課後に行われたこの活動は年間14回を教え、延べ200人以上の生徒が参加した。

●巻西中学校生徒会 1年生全員による海岸清掃、ユニセフ募金、緑の羽根・赤い羽根募金、障害者の作品販売、書き損じはがきやテレホンカード集めなど、生徒会が中心となって各種のボランティア活動や福祉活動の企画・実践、呼びかけや協力などを率先して行い、ボランティア精神を高めることに貢献した。

「奨励賞」

●越前小学校リサイクル委員会

4・5・6年生で構成する「リサイクル委員会」では、年間を通して地域や児童に空き缶や使用済みテレホンカード、書き損じはがきの回収を働きかけ、リサイクル活動に取り組んできた。この活動を通じて、限りある資源を有効に活用することの大切さを学んでいる。また、リサイクルに関心を持ち、家庭生活の中でも意識して実践する態度が育まれている。

●漆山小学校ボランティア委員会

今年度から発足した「ボランティア委員会」では、学校を花でかざる「花をかざる計画」、校舎の周りをきれいにする「草とり計画」、ごみ拾いなど、たくさんボランティア活動を計画、実行してきた。これらの一連の活動を通して、児童にボランティアの意識を芽生えさせた。

●巻東中学校福祉委員会

委員長 館 四季菜(個人受賞) 福祉委員長として、校内の福祉活動活性化のため、各種の活動の呼びかけや紹介を行った。また、生命保険会社が主催するボランティア賞に応募、自身が小学生時代に体験したボランティア活動を原点に、他の生徒にボランティアへの興味を広げようとした委員会活動が認められ、同賞の奨励賞を受賞した。

●巻東中学校生徒会

福祉施設に歩行器や運動器具を贈呈すること、リサイクル活動に協力することを目的にアルミ缶の回収を行っている。今年度は総量で200kg、4,000円分のアルミ缶を集めた。また、「巻町クリーン作戦」に積極的に参加。夏休みを利用して、集められた空き缶の選別作業を行った。このほかにも、プリペイドカード、古切手、古はがき、ベルマークを集め、社会福祉活動に役立てている。

●漆山少年フアイトース

少年野球チームに所属する子どもたちが、学区(馬堀・漆山地区)内の空き缶拾いやカープミラー拭きを年一回全員で行っている。この活動は、すでに20年ほど継続されている。



「表彰を受けた受賞団体の皆さん、これからも福祉の心を持って頑張ってください」。植村教育長と受賞団体の代表者。

受賞団体代表の言葉

●松野尾小学校児童会

代表 山田 健太さん(大 男) 「上堰湯公園のごみ拾いや保育園の子どもたちとのふれあいなど、地域とのつながりを大切に活動してきました。これからも地域の環境を守るために、積極的な活動をしていきたい。」

●巻東中学校福祉委員会

代表 館 四季菜さん(女 区) 「ボランティア活動を通して、委員会や全校生徒といるいろいろなことを学んできました。何事も継続することが大事なので、地域や学校にボランティア活動を根付かせ、発展させていきたい。」

●巻西中学校生徒会

代表 大橋 瞳さん(女 箇) 「今年度は、新たに「ユニセフ募金」に取り組み、毎月一回の募金活動を行ってきました。これからも人の役に立つ活動を続けていきたい。」

●越前小学校リサイクル委員会

代表 齋藤 翔太さん(男 田舎) 「空き缶回収などの活動が認められて、とてもうれしい。これからも資源のリサイクルを進めていきたい。」

●漆山小学校ボランティア委員会

代表 渡邊 加奈子さん(女 漆山Aの子) 「学校にボランティア委員会ができて、全校のみんなにボランティア活動が身近なものになりました。」

●巻東中学校生徒会

代表 酒井 正人さん(男 箇) 「ボランティア活動は、やさしさを学べる大切なもの。これからも継続していきたい。」

●漆山少年フアイトース

代表 小林 光司さん(男 漆山Aの子) 「チームのみんなでごみ拾いやカープミラー拭きをして、漆山地区がきれいになったと思います。」

●米の生産者は、転作の拡大や米価の下落に対応しようと、大豆栽培に懸命に取り組んでいる。

米の在庫の見通し(主食用)

(単位:万トン)

	現状	昨年	増減
13年10月末在庫	213	184	+29
13年産米生産量	881	870	+11
配合飼料用処理	-11		
需要量	900	930	-30
14年10月末在庫	183	124	+59
14年産米生産量	876		
需要量	900		
15年10月末在庫	159		

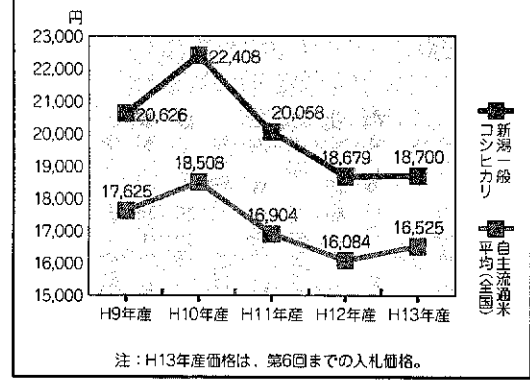
現在、米の需要量の減少などから、国産米では大幅な在庫を抱えており、依然として米価の低迷が続いています。このため、国では昨年9月に米政策の



1月28日から2月12日にかけて、JA越後中央と町の共催で平成14年度米の生産調整に係る「転作集落説明会」を行いました。

抜本的な見直しを打ち出し、同11月に平成14年度の米政策を決定しました。その結果、米の生産調整規模は昨年と同規模で継続し、需給改善を図るとともに遅れている稲作の構造改革に取り組むこととなりました。

自主流通米価格の推移(60kg当たり:1等米)



平成14年度... 米の生産調整

今年の転作面積は、巻町の水田の31%にあたる749.28ヘクタール。



●問合せ/農政課 農政係 ☎72-3131 (内線: 131~133)

平成14年度水田農業経営確立対策のポイント

項目	内容
14年度の需給フレーム(生産調整規模・需要量)	・生産調整規模は平成13年度と同じ規模です。〔全国101万ha、新潟県45,223ha(かい磨を除く)〕となり、昨年と同規模。 ・需要量は930万トンから900万トンに下方修正されました。
構造改革促進対策の創設(地域水田農業再編緊急対策)	・新たに、平成14年度から3か年、集落等での構造改革の取り組み(農地の流動化、超過達成等)に対し、助成金が交付される(地区達成要件)制度ができました。
備蓄規模	・近年の消費動向や気象状況などから、適正在庫水準を150万トン程度から100万トン程度に引き下げられました。
各種制度の見直しの検討(研究会の設立)	・協力者と非協力者との公平性の確保、面積配分から生産数量配分への移行(生産数量管理)及び計画流通制度の見直しを行い、可能な限り平成15年度からの実施に向け検討されます。

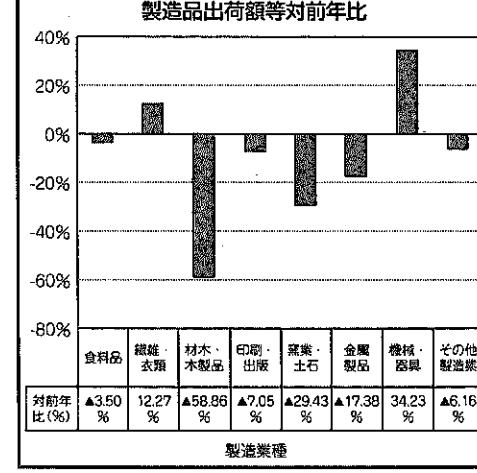
【巻町の工業の現状】

業種	事業所数(件)	従業者数(人)	製造品出荷額等(単位:万円)	伸び率(%)
	対前年比増減	対前年比増減	対前年比増減	
食料品	28	924	1,158,868	▲3.50%
繊維・衣類	6	30	27,154	12.27%
材木・木製品	30	138	98,140	▲58.86%
印刷・出版	8	74	67,179	▲7.05%
窯業・土石	7	37	84,698	▲29.43%
金属製品	56	271	235,892	▲17.38%
機械・器具	18	133	140,528	34.23%
その他製造業	17	58	37,695	▲6.16%
合計	170	1,665	1,850,154	▲11.32%

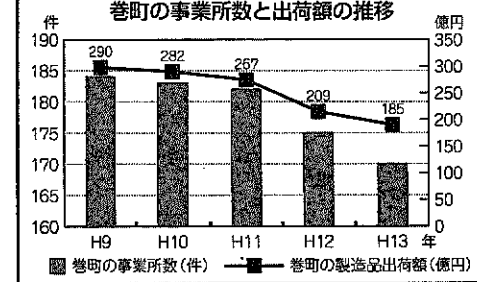
工業統計調査は、製造業を営む事業所の製造活動を、国が市町村を通じて毎年調査するものです。この調査によって、国や県、市町村の工業生産状況を把握し、工業の実態を明らかにすることができ

一方、巻町周辺の他の町はどうでしょうか。基幹産業等の違いはありますが、吉田町・分水町と比較してみましたが、(グラフ5参照)。この結果、製造品出荷額は2町とも増加傾向にある事が分かります。巻町の製造業がこのままの状態では推移していくと、町の産業構造にも劇的な変化をもたらすのではないのでしょうか。町としても、積極的な支援を行っていく必要があります。

●グラフ4 製造品出荷額等対前年比

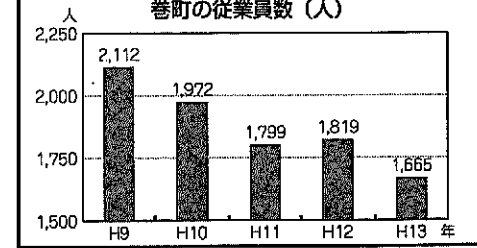


●グラフ1 巻町の事業所数と出荷額の推移



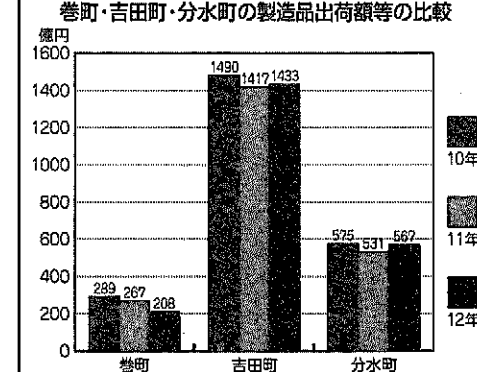
製造品出荷額は185億円! 前年と比べ、11%減少

●グラフ2 巻町の従業者数(人)

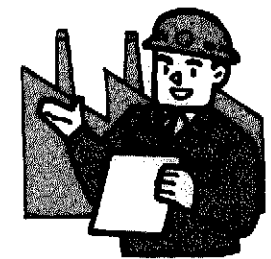
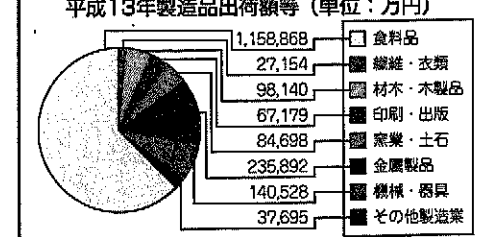


調査にご協力を頂いた事業所の皆さん、ありがとうございました。 ●問合せ 企画開発課 電算統計係 ☎72-3131 (内線:231)

●グラフ5 巻町・吉田町・分水町の製造品出荷額等の比較



●グラフ3 平成13年製造品出荷額等(単位:万円)



ついにやった!

巻高校男子バレー部 念願の全国大会出場



がんばれ、巻高校

「決勝戦の勝因は、最後まであきらめなかった精神力。選手が入れ替わってもチームワークは抜群なので不安はありませんでした。チームの平均身長は全国では低いですが、サーブでくずしてブロックで決める自分たちのバレーができれば、全国でも通用すると思います。目標はベストエイト」。

～小野塚キャプテン(2年・中之口)談～



第33回春の高校バレー新潟県大会が、2月9日新潟市東総合スポーツセンターで開催され、男子は巻高校が16年ぶり3度目となる頂点に輝きました。

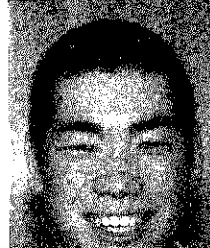
巻高校は、3月20日から国立代々木第一体育館で行われる全国大会に出場。3月3日に行われた抽選会で、相馬高校(福島県)との対戦が決まりました。

巻高校、春の高校バレー県大会の戦跡

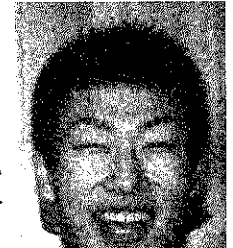
●1回戦 巻2-0 長岡 ●2回戦 巻2-0 新津 ●3回戦 巻2-0 中越 ●準決勝 巻2-0 新発田中央 ●決勝 巻3-2 東京学館

巻町から出場する選手は、小学校(巻ジュニアバレー)、中学校(巻西中バレー部)時代からの気心知れた仲間たち。

増井 翔選手 ↓
(1年・桔梗ヶ丘)
「代々木体育館は大きいと思いますが、会場の雰囲気につぶされないように頑張ります」。



本間 克敬選手 ↓
(1年・稲島)
「まずは先輩たちのサポートをしっかりとする。いい刺激を受けて今後に生かしたい」。



長谷川 卓矢選手 ↓
(1年・3区)
「うちチームは全国でも通用すると思うので、頑張りたいと思います」。



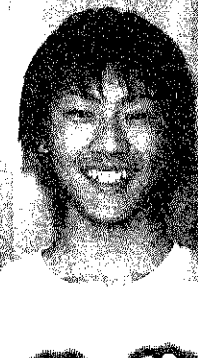
内藤 章史選手 ↑
(2年・13区)
「県大会ではサーブでミスしてしまったので、サーブをはずさないように頑張ります」。



白井 瑛一選手 ↑
(1年・13区)
「自分たちが成長していくために一試合一試合全力を尽くして、いい思い出を作りたい」。



山賀 一輝選手 ↑
(1年・12区)
「会場の雰囲気に飲まれないように全力を尽くして頑張ります」。



いにしへの
VOL. 11 風

角田山ろくの黒曜石

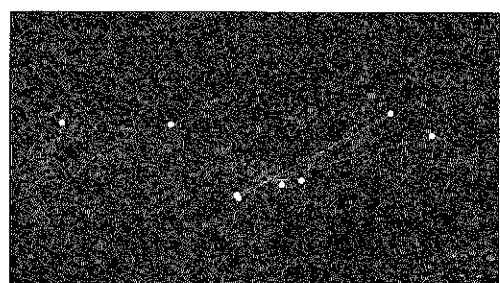
こくようせき

黒曜石は火山活動によって生まれた「天然ガラス」です。角田山や弥彦山の周辺には産出しない石ですが、縄文時代にヤジリなどの材料として利用されてきました。

黒曜石の産地

角田山ろくの遺跡で使用される黒曜石が一体どこから持ち込まれていたのか、という長年の疑問に答えが出たのは6年前のことです。微量成分の分析によって導き出された産地は8箇所にのびります。最も近いところは、新津・新発田にかけての丘陵地帯。これを除けば直接的な入手が困難で、数量的には長野県産石が主体を占めています。

全く予想もできなかったのは、北海道や山陰の隠岐島・九州長崎といった超遠隔地産石が含まれていたことです。これらは、いずれも海路を利用して運ばれた可能性が高いものです。遠方からの眺望に優れた角田と弥彦の山並みが日本海の「ランドマーク」として機能し、海上交通の要所となっていたことが大きな背景と考えられます。



▲角田山ろくに運びこまれた黒曜石の産地

石材の交換

海を渡った黒曜石には、佐渡島内で確認された長野県産石もあります。角田山ろくでは、前期の終末・中期の初め(5000年前)に大量の長野県産黒曜石が持ち込まれ、越後の海岸部においては特異な存在となっています。この地が佐渡との最短地点にあたることも考え合わせると、石材供給に関わる中心的な役割が推定できます。大沢遺跡で見つかった赤玉石やメノウの原石は、おそらく交換物だったのでしょう。

しかし、越後海峽を渡った石材は石器全体で見ると決して多くありません。その量は、佐渡島内の遺跡でも1割未達、大沢遺跡でも1割未達です。

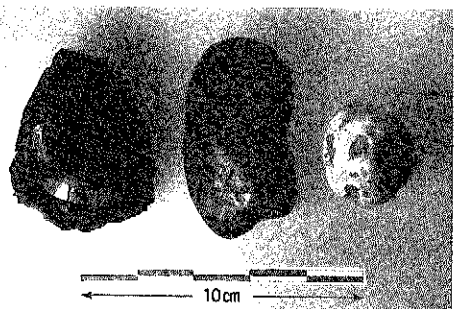
実用面では、さして重要な意味をもつとは思えませんが、それを「とるにたらしめ存在」として片付けるわけにはいきません。入手が難しい石を所持する社会的な価値や、友好関係を維持するための贈答品的な意味合いがこめられているように思えるからです。

現代人にとって一見不合理な行動を探ることが縄文文化の本質に迫る近道なのではないか。そんなヒントを与えてくれるのが角田山ろくの黒曜石です。

巻町教育委員会 社会教育課 参事

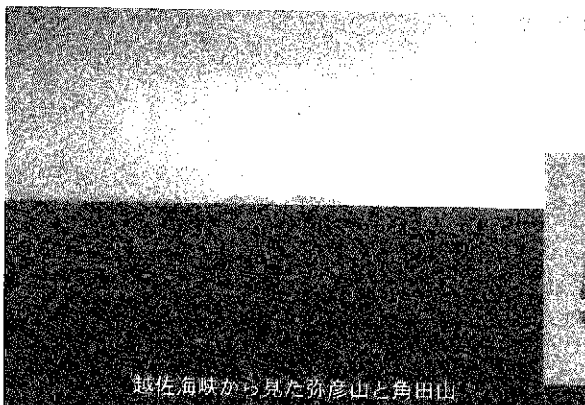
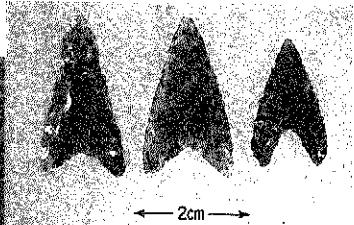
前山 精明

*4月からは新連載が始まります。どうぞお楽しみに!



▲大沢遺跡の石器石材
(左から黒曜石・赤玉石・メノウ)

◀長野県産石材を用いたヤジリ
(左は佐渡島内、右2つは大沢遺跡からの出土)



越後海峽から見た弥彦山と角田山

巻町からも、6人の選手が全国大会に出場します。みんな応援しよう!

●スキー、スノーボードを満喫！
2月3日、六日町ミニスキースキー場において、町民スキー&スノーボード教室が行われました。
近年のスノーボード人気の影響からか、スノーボーダーの参加者も大勢に。講師の熱心な指導に何とか滑れるようになった初心者やジャンプに果敢に挑戦する人もいて、皆さんそれぞれが楽しい一日を過ごしました。



ちょっと一休み……



熱心な指導 講師の松信ひろみさん

●巻町男女共同参画社会学習会

「自分らしく生きていますか？」
～ジェンダー・フリーを考える～

町教育委員会では、「まきまち男女共同参画プラン」の推進の一環として2月9日、巻町公民館において、男女共同参画社会の実現のために「新潟県女性財団地域セミナーIN巻」を開催しました。
この日の講師は、長岡大学の松信ひろみさん。「ジェンダー・フリーとは、女は女らしき、男は男らしきにとられず、自分らしく生きることです。これは男女共同参画社会の基本的な考え方。少子高齢化、不況、リストラなど社会情勢が変化している現在、女の役割、男の役割にこだわり、ジェンダー（社会的・文化的に作られた性差）にとられた現象が、児童虐待、DV（夫やパートナーから女性に向けられ暴力）行為や中高年者の自殺です」と力説。また、「一人ひとりが身近な日常生活の中からジェンダー・フリーの意識を持って行動することが、女性も男性も暮らしやすい社会になります」

ジェンダー・フリーとは、女は女らしき、男は男らしきにとられず、自分らしく生きることです。

と松信さんは呼びかけました。
この日は、小雪降る寒い日にもかかわらず50数人が参加して、松信さんの講演に熱心に耳を傾けました。参加した女性からは、「もともと男性からも聞いてほしい」との声が聞かれました。



小雪の降る寒い日にもかかわらず、大勢の皆さんが参加されました。

●町民芸能祭「カラオケ発表会」

2月17日、巻町文化会館を会場に、町民芸能祭「カラオケ発表会」が行われました。

今回の発表会の特長は、より多くの方から鑑賞して頂けるようにと「ナツメロ曲」や「デュエット曲」を交えたこと。会場に詰めかけた多くの皆さんは、うっとりとした「なつかしさ」を堪能していました。

たいへん、よくできました！



カラオケ発表会「カラオケ発表会」

●「社会を明るくする運動」
犯罪、非行の防止講演会

ふれあいのある明るい地域社会づくりを
2月23日、ふれあい福祉センターにおいて、「犯罪、非行防止講演会」が開催されました。これは、社会を明るくする運動実施委員会、巻町保護司連絡協議会の共催によるものです。この日の講師は、新潟保護観察所長、白石寛司さん。「更生保護と地域活動について」をテーマに、ビデオ上映や参加者への質問などを交えながら、和やかな雰囲気の中、講演が行われました。



犯罪、非行の防止講演会

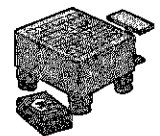
「更生」とは、非行を犯した人を甦らせることであり、同時に非行を出さない地域づくりを行うことです。子どもを非行に向かわせないためには、小さいうちから小学校中学年まではとことん子どもと接し愛情を注ぐこと、家庭での対話、地

域全体での非行防止活動が大切」と白石さんは述べ、参加したおおよそ70人は、保護司や民生委員といった、それぞれの立場での体験を振り返りながら、真剣に耳を傾けていました。
*「社会を明るくする運動」：昭和26年に始まった、すべての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動。毎年7月の1か月間を強調月間と定め、各地域でさまざまな行事が開催される。

●「巻町冬の陣」

将棋大会（団体戦）の結果
2月24日 やすらぎ会館

- 優勝 桜組
 - ・小出 作次 (10区)
 - ・石川 博 (11区)
 - ・塩谷 晴一 (割前)
 - ・上澤田 譲 (葉萱場)
 - ・大湊 昭次 (峰岡)
 - ・西山 弘 (桔梗ヶ丘)
 - ・中田 健太 (仁箇)
- 優勝 梅組
 - ・中西 次郎 (13区)
 - ・石東 毅 (葉萱場)
 - ・中野 博 (1区)
 - ・土田 喜郎 (東6区)
 - ・高橋 一男 (7区)
 - ・田辺 昭三 (グリーンハイツ)
 - ・田中 喜久雄 (東6区)
 - ・小川 幸介 (12区)



議会を傍聴してみませんか？

3月4日から22日までの日程で、巻町議会3月定例会が開催されています。
巻町議会では、本会議をはじめ常任委員会の傍聴体制を整備し、より「開かれた議会」の実現を図りました。今回の定例会では、皆さんの生活に密着する平成14年度予算をはじめ、各議案が審議される予定です。町民の代表である議員諸氏が、どのような意見を出し議案を審議しているのか、その様子を傍聴してみませんか。

●議事の日程（予定）

- 3月4日(月) 開会、町長の施政方針・提案理由の説明、議案審議（条例の改正など）
- 3月11日(月) 本会議／一般質問
- 3月12日(火) 午後から本会議／一般質問
- 3月13日(水) 本会議／議案審議（平成13年度各会計補正予算）
- 3月14日(木) 本会議／議案審議（平成14年度特別会計予算）
- 3月15日(金) 本会議／議案審議（平成14年度一般会計予算）
- 3月18日(月) 各常任委員会／付託議案審査
- 3月19日(火) 各常任委員会／付託議案審査
- 3月20日(水) 各常任委員会／付託議案審査
- 3月22日(金) 午後から本会議／各常任委員会報告、閉会



*本会議については、従来から40名分の傍聴席が用意されています。また、各常任委員会においても、昨年の12月から5名分の傍聴席を用意しました。（5名に限定しているのは、録音設備の問題と会議室の狭い理由からです）
*議事の進行上、日程に変更が生ずる場合がありますので、詳しくは問合せください。

●傍聴など議会に関する問合せは／巻町議会事務局 ☎72-3131（内線：310・311）

教室	開催日・時間	会場	講師
民踊	第2・4月曜日 午後1時30分～	巻町公民館	和田麗子
民謡(唄)	第1・3土曜日 午後1時30分～		佐藤竹松
手芸	第3木曜日 午前10時～		宮路智子
書道	第1・3金曜日 午後1時30分～		西村欣策
水墨画	第2・4金曜日 午後1時30分～	3区基席本因坊 大正の家	佐野宏作
園芸盆栽	第3木曜日 午後1時30分～		渡辺恵積
フォークダンス	第1・2・3木曜日 午後1時30分～		桑原 貞
囲碁	第1・3土曜日 午後1時30分～		渡辺正夫
将棋	月曜・祝日を除く毎日 午後1時～		塩谷晴一

**平成14年度
生涯教室参加者募集**

参加者は好きなことを楽しみ、人との交流の喜びを感じ、生き生きと活動しています。
対象 おおむね60歳以上の町民
※申込みは、随時受け付けています。
申込み・問合せ
社会教育課公民館 ☎72-3329

平成13年度巻町健康講演会・健康相談会開催

テーマに「あなただけの健康」をテーマに、お気に参加していただきます。
とき 3月29日(金)
午後1時30分～3時30分
(午後0時50分～1時20分まで受付)

●公開講座
「あなたに合った運動の見つけ方」
「無理なく効果的に」
講師 (社) 新潟県労働衛生医学協会健康運動指導士 田代 稔 氏
「ステップアップマイライフ」
「今日からあなたも健康向上」
講師 同協会管理栄養士 丸山 百合子 氏

問合せ 高齢福祉保健課 ☎72-3131
(内線1725175)

**巻町野球連盟
登録チーム募集**

巻町野球連盟では、平成14年度の加入申込みを受け付けています。
加入希望チームは、事務局まで申込みください。
申込期限 3月22日(金)

問合せ
地域生活支援センター建設準備室
(吉田町保健センター内)
☎93-5461

漆山地区芸能祭

とき 3月31日(日)
午後1時～

ところ 漆山地区公民館

芸能発表種目 カラオケ、大正琴、舞踊、民謡、詩吟、神楽舞

入場料 無料

問合せ 漆山地区公民館 ☎73-2660

免税軽油使用者証交付の際は申請手数料が必要

平成14年4月1日以降、免税軽油使用者証の交付申請(新規、更新、亡失等による再交付)を行う場合は、手数料が必要となります。
手数料の額 400円

手数料納付方法 新潟県収入証紙により納付してください。

問合せ 巻財務事務所 ☎72-0902

検査審査会をご存じですか

「交通事故や運行などの被害に遭ったけれど、検査官は相手を不起訴処分にして裁判にかけてくれない。加害者が何の処罰も受けないのは納得できない」という方は、新潟県検査審査会事務局に相談してください。国民から選ばれた11人の検査審査員が、その不起訴処分が正しいかどうかを審査します。
(秘密厳守・相談無料)

問合せ 新潟県検査審査会事務局 ☎(025)2224131

まんが日本昔ばなし

親子映画鑑賞会

遠い昔から、親から子へ語り継がれてきた昔話。子どもたちは愉快な話や恐ろしい話に、笑ったり肝を冷やしたりしながら、思いやりの心を育んできたものです。そんな素朴な心のぬくもりが息づく名作「まんが日本昔ばなし」を親子で鑑賞しませんか。

■とき 3月31日(日)
●開場 午前9時30分 ●開演 午前10時

■ところ 巻町文化会館大ホール

■上映作品「まんが日本昔ばなし」

- ・三枚のお札
- ・そこつ惣兵衛
- ・分福茶釜
- ・湖の怪魚

入場無料

問合せ 社会教育課(公民館) ☎72-3329

臨時職員を募集します

職種 薬剤師
募集人数 1人
応募資格 薬剤師の免許を有し、年齢40歳以下で、1日8時間勤務可能な方

勤務先 町立巻病院
申込方法 履歴書・資格免許証の写しを、病院庶務課へ提出してください。

申込み・問合せ
町立巻病院 庶務課庶務係 ☎72-3111 (内線206)

精神障害者地域生活支援センター「やすらぎ」利用者募集

精神障害者地域生活支援センター「やすらぎ」は、燕市及び西蒲原郡内で生活している精神障害者の相談を受けたり、いこいの場を提供したりする施設です。(吉田町大保町25-15 吉田町保健センター隣：4月1日開所)この「やすらぎ」の利用申込みを受け付けます。

利用対象者 燕市及び西蒲原郡内で生活している精神障害者

受付期間及び時間
3月11日(月)～29日(金)の土・日・祝日を除く毎日、午前8時30分～午後5時まで

受付場所
①地域生活支援センター建設準備室(吉田町保健センター内) ☎93-5461
②巻保健所地域保健課 ☎72-0935
③巻町高齢福祉保健課 ☎72-3131

※申込用紙、利用案内は受付場所

**巻町野球連盟
登録チーム募集**

巻町野球連盟では、平成14年度の加入申込みを受け付けています。
加入希望チームは、事務局まで申込みください。
申込期限 3月22日(金)

問合せ
地域生活支援センター建設準備室
(吉田町保健センター内)
☎93-5461

**国際協力事業団ボランティア
平成14年度募集説明会開催**

技術や技能を生かして開発途上国の人々と国づくりに協力する青年海外協力隊とシニア海外ボランティア、中南米地域の日系社会の発展を支援する日系社会青年ボランティアの募集説明会を開催します。(申込不要、時間はいつでも午後6時30分～8時30分まで)

●青年海外協力隊・日系社会青年ボランティア募集説明会
4月11日(木) 万代市民会館
5月16日(木) 新潟厚生年金会館
●シニア海外ボランティア募集説明会
4月25日(木) 万代市民会館

問合せ 新潟県国際交流課 ☎(025)2805099

休日救急当番医

3月16日～31日

内科・小児科の夜間診療は、平日も毎日、行っています。

診療科目	診療機関	診療時間	住所	電話番号
外科	17日 県立吉田病院	午前9時～午後6時	吉田町	92-5111
	21日 榊原医院		分水町	97-5111
	24日 桑原医院		5区	72-2221
	31日 飯塚外科内科医院		東6区	72-1151
内科 小児科	休日夜間急患センター	午前9時～午後6時 午後7時～午後10時	東6区	72-5499
産科	休日夜間急患センター	午前9時～午後6時	東6区	72-5499

お知らせ
TOWN INFO
MAKI

- 巻町役場 ☎72-3131
- 町立巻病院 ☎72-3111
- 巻消防署 ☎72-3309
- 上下水道課(浄水場) ☎72-2164
- 巻町文化会館 ☎73-2219
- 巻町公民館 ☎72-3329
- 巻町教育委員会 ☎73-2000

町道936号線3月27日開通予定

現在、全面通行止め中の町道936号線(五ヶ峠線：福井福寿観音堂下から五ヶ峠三叉路までの間)は、3月27日(水)開通予定です。

赤ちゃんの健康のために
会場/保健センター

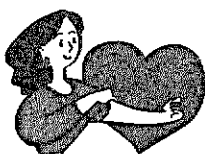
妊婦相談会

対象 平成14年7・8月に出産予定の方
とき 3月20日(水)
午後1時20分集合
内容 妊娠中の過ごし方、歯のブラッシング指導、保健婦・栄養士による健康相談
持ち物 母子手帳

3・4か月児健診

対象 平成13年11月生まれの乳児
とき 3月28日(水)
午後1時20分集合
内容 内科検診、股関節の脱ぎゅう検診、身体計測、保健婦の問診、離乳食の指導
持ち物 母子手帳、バスタオル

献血(全血) 3月27日(水)



会場 役場
【午前】10時～正午
【午後】1時～3時30分
皆さんのご協力をお願いします。

ご利用ください。
24時間、年中受付
休日夜間サービスコーナー



「印鑑登録証明書が欲しいけれど、仕事が忙しくて、なかなか役場に行けない。どうしようかな…?」

そんな方のためにあるのが「休日夜間サービスコーナー」です。

お気軽にご利用ください。

- 設置場所 役場南(高校通り)側玄関わき
- 請求できる書類 ①戸籍抄本・謄本 ②住民票抄本・謄本 ③印鑑登録証明書
- 請求方法 サービスコーナー内備え付けの用紙に記入・押印のうえ返信用封筒と交付手数料を同封し、夜間ポストへ入れます。(後日、請求者あてに書類を郵送します)

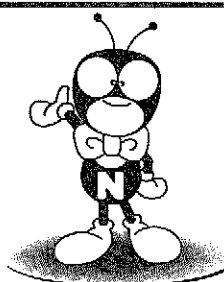
問合せ 住民課 ☎72-3131



町民生活カレンダー

16～31日 (□=時間 □=会場)

16土	★町立巻病院外来診療休診日 ★役場閉庁
17日	▶休日救急当番医(18ページ参照) ○郷土資料館休館日
18月	○得雲荘休館日 ○郷土資料館休館日
19火	
20水	◆妊婦相談会 □午後1時20分集合 □保健センター ■親子お楽しみ会 □午前9時30分～11時30分 □保健センター ●介護保険相談 □午前10時～午後5時 □ふれあい福祉センター ○じよんのび館休館日
21木	▶休日救急当番医(18ページ参照) ○郷土資料館休館日
22金	
23土	■親子チャレンジデー □午前9時30分～正午 □保健センター ■竹の子広場 □午前10時～11時30分 □竹野町保育園 ★町立巻病院外来診療休診日 ★役場閉庁
24日	▶休日救急当番医(18ページ参照) ○郷土資料館休館日
25月	○得雲荘休館日 ○郷土資料館休館日
26火	●補聴器無料相談 □午前10時～正午 □大正の家
27水	■献血(全血) □午前10時～午後3時30分 □役場 ●介護保険相談 □午前10時～午後5時 □ふれあい福祉センター 住民課窓口 時間延長 (午後7時まで)
28木	◆3・4か月児健診 □午後1時20分集合 □保健センター ●心配ごと相談 □午前10時～午後3時 □役場1階相談室 (佐藤静子相談員・森川モリヨ相談員)
29金	
30土	★町立巻病院外来診療休診日 ★役場閉庁
31日	▶休日救急当番医(18ページ参照) ○郷土資料館休館日

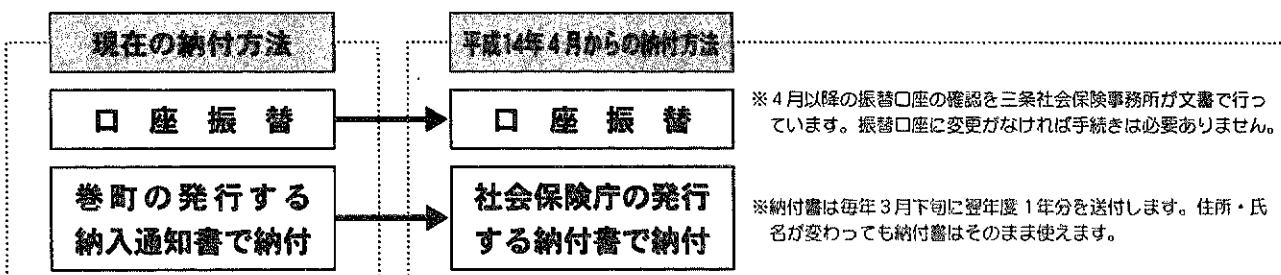


国民年金からのお知らせ

平成14年4月から国民年金事務の一部が変わります

変更 その1 保険料の納め方が変わります。

国民年金保険料は、直接、国(社会保険庁)に納めます。
●保険料の納付書は社会保険庁から届きます。 ●口座振替利用者の納付書は、直接金融機関に送られます。



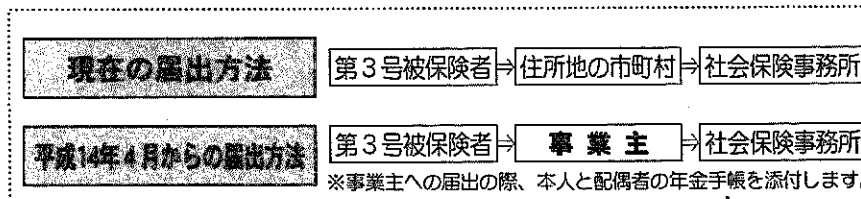
※日本全国の郵便局、銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協などで保険料の口座振替、納付ができます。
※市町村窓口での納付はできなくなります。(平成13年度分は、平成14年4月30日までは、巻町発行の納入通知書で納められます)

変更 その2 第3号被保険者の届出方法が変わります。

第3号被保険者の届は、健康保険の被扶養者届と一緒に、配偶者の勤務する事業所に提出します。また住所が変わった時は、第3号の届だけを、配偶者の勤務する事業所に提出します。
※第3号被保険者から第1号被保険者(自営業者や学生など)への種別変更は、従来どおり被保険者本人が市町村の窓口へ届け出ます。

「第3号被保険者」とは

厚生年金や共済組合の加入者(第2号被保険者)に扶養されている配偶者のこと。配偶者の加入する年金制度が全体で保険料を負担するので、個人で保険料を納める必要はありません。ただし、届出が必要です。



変更 その3 年金の請求先が一部変わります。

国民年金の給付は、これまで市町村の国民年金窓口で請求手続きを行っていましたが、平成14年4月以降は、加入した被保険者の種別によっては、社会保険事務所へ請求書を提出することになります。

平成14年4月以降の
裁定請求書提出先

- 老齢基礎年金 第1号被保険者期間だけの方→市町村窓口
第3号被保険者期間のある方→社会保険事務所
厚生年金期間のある方→社会保険事務所
- 障害基礎年金 初診日が第3号被保険者であった時→社会保険事務所
初診日がそれ以外(第1号期間、20歳前など)の時→市町村
初診日が厚生年金加入中であった時→社会保険事務所
- 遺族基礎年金 第1号被保険者が死亡した時→市町村
それ以外の時→社会保険事務所

※「初診日」とは、障害の原因となった病気・けがについて、初めて医師にかかった日のことです。



国民年金に関する相談・問合せ/町民福祉課国民年金係 ☎72-3131・三条社会保険事務所 ☎(0256)32-2239

まちの

にゅーいえいす

田邊 海輝くん [漆山5の丁：1歳3か月]



●パパ：敦史さん ●ママ：裕子さん

- 名前の由来：海のように輝いてほしいと願いを込めて。
- 名付け親：パパ
- 最近の：りんご、バナナ、洋梨などの果物と、お気に入り 最近買ってもらった長靴を履いて、外に散歩に行くのが大好き！
- 両親からの：明るく元気に、人に好かれる子にメッセージ 育ってね。

おなかの所にブタの絵（鼻を押すと音が鳴る！）がついた服を着て、お出迎え。「プープーは？」と聞くとブタの鼻を押して「プーッ」と鳴らしてみせる、愛きょうたっぷり『みっちゃん』です。

Topic

明るい施設に、こぼれる笑顔
～麦っ子ワークス新園舎竣工式～

3月1日、春の訪れを感じさせるうららかな陽気の中、知的障害者授産施設（通所）「社会福祉法人更生慈仁会麦っ子ワークス」（川原昌義園長）の竣工式が行われました。



式典には、周辺各町村からも町村長や福祉施設関係者など60人ほどが招かれ、来賓各位から祝辞が述べられると、利用者代表の横田豊彦さん、猪股裕子さんからは「立派な建物をありがとうございました。新しい建物で、これからも頑張ります」と謝辞が送られました。

式典の最後には、「明日があるさ」の曲に合わせて歌いながら踊る、利用者25人によるアトラクションが行われ、盛大な拍手が送られていました。



明るい色彩でまとめられた新しい施設。

知的障害者授産施設（通所）「麦っ子ワークス」は、昭和62年4月、福祉作業所麦っ子ホームとして開設。以後、平成9年4月には社会福祉法人更生慈仁会青松ワークスの分場となり、平成10年4月に独立、社会福祉施設として認可を得て麦っ子ワークスと改称し、今日に至ります。

同施設は、知的障害者福祉法に基づき、働く能力を持ちながら一般社会での就職が困難な利用者に生活支援・職業支援を行い、社会自立を図る事を目的に活動しています。利用者は、包装や箱詰め作業、押し花名刺作業、公園清掃などの作業に日々取り組んでいます。

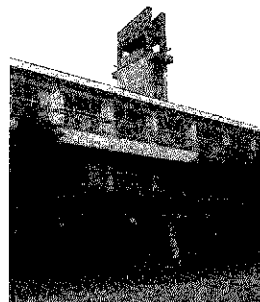
ご厚意に感謝します

巻東中学校PTA（青柳徳夫会長）から、巻東中図書室に特注本棚（157,500円）を寄贈頂きました。ありがとうございました。

しゃった=ちゃんあ =表紙のはなし=

最後の卒業式 ～県立興農館高等学校～

3月2日、今年度で閉校する県立興農館高校（高橋英夫校長）で卒業式が行われました。同校の礎は、近代的な農業経営者を養成する目的で昭和38年に設立された「新潟県農業教育センター」。干拓中の錯綜に施設の建設を進め、翌年4月には教育センターの本科を全寮制の「興農館高校」に切り替えました。これまで三千三百余人がこの学校を巣立ち、各地の地域農業のリーダーなどとして活躍しています。



しかし、農業情勢の変化などから入学希望者も年々減少し、平成12年度からは生徒の募集を停止、この日卒業式を迎えた37人が最後の卒業生となってしまいました。この卒業生のうち2人は就職、12人が農業大学校など農業関係の学校に進学します。

蒲原平野の象徴だった興農館高校の魁（さきがけ）の塔。38年間にわたり新潟県の近代農業経営を支えてきた同校は、惜しまれながらその歴史に幕を閉じます。

お誕生

おめでとう

(2月16日～28日届出分)

名前	誕生日	保護者	地区
石川 梨愛	2.6	哲也・友紀	堀山団地
早川 華保	2.11	望・千香	松野尾下組
檜 百合花	2.13	信一・恵子	3区
宮川 景多	2.13	信・奈恵美	12区
齋藤 陽音	2.18	隆行・雪子	東6区

こめい福を

お祈りします

(2月16日～28日届出分)

名前	亡くなった日	年齢	地区
坂爪 耕司	2.17	29	漆山4の丁
山田 信二	2.22	79	8区
川見 タマノ	2.22	87	越前浜
星野 新也	2.23	64	下和納
灰野 實	2.23	84	漆山6の丁

※「個人情報保護条例」を施行したことに伴い、「お誕生おめでとう」、「こめい福をお祈りします」欄は、掲載の同意があった方を記載しています。